

油屋町くんち瓦版

編集担当 山之内 宏一

油屋町くんち本格始動

発会式で奉納踊の参加者が集まる

平成二十八年度の長崎くんち踊り町油屋町の発会式が平成二十八年四月二十四日、金光教長崎東部教会三階で行われました。出席者約六十名。くんち実行委員会会長で油屋町自治会会長の野口哲男さんから、挨拶とくんち実行委員のメンバーの紹介がありました。今年の川船の船頭は小学校一年生の真弓 竜(りょう)君です。みんなに紹介され、会長さんから委嘱状が渡さ

れると、竜君は「がんばります。」と元気に挨拶していました。次に、今回のくんち総監督の松尾小太郎さんから、長采振の三浦馨さんに委嘱状が渡されました。長采振は二度目となる三浦さんは「よろしくお願いします」と力強い声が会場に響きました。その後、総監督から采振四名、根曳十六名、囃子方十二名に委嘱状が渡されました。委嘱状授与が終了した後、長采振の三浦さんから練習日程、

注意事項の話がありました。次に囃子方担当の采振坂口さんから、囃子方の子供達に練習中の注意事項が説明されました。最後に、采振、根曳による囃子と川船根曳舟歌がみなさんに披露され、室内に響き渡りました。いよいよ、長崎くんち油屋町川船が始動します。無事に発会式が終わったみなさんの顔には七年間待ちに待ったこの日がついに来たという喜びと期待の笑顔でいっぱいでした。



6月1日は小屋入りです！ 小屋入りは長崎くんちの始まりの日です。その年の踊町は朝から神社（諏訪、八坂）に町民こぞってお詣りします。これを清祓いと言います。午後からは打ち込みと言って、その年の踊町や年番町、掛け町人宅などに囃子を持ってご挨拶に回ります。根曳が囃子を演奏するので、今年は5月17日より囃子打ち込みの練習が始まります。今年の踊町は油屋町の他に今籠町、元船町、上町、鍛冶屋町、筑後町です。年番町は魚の町、籠町、江戸町、古町、玉園町、今博多町、櫻町、勝山町です。